

上南だより

H P <https://www.city.okayama.jp/shisei/0000010910.html>
E-mail jounankouminkan@city.okayama.lg.jp
Facebook <http://www.facebook.com/JounanKouminkan/>

第419号
2024.7.1 発行
岡山市立上南公民館
〒704-8166 岡山市東区君津636
TEL & Fax 948-3352



H P



Facebook

主催講座のご案内

* 申込不要の講座以外は、締切日までに申込みをしてください。



上南公民館は、今年開館50周年を迎えます。 ※詳しくは4面をご覧ください。

地域の皆様のご支援で上南公民館は今年8月1日に50周年を迎えます。開館50周年記念事業実行委員会の委員を中心に、下記のとおり記念事業を計画いたしました。今後とも上南公民館を地域の学習・交流の場としてご利用いただきますようよろしくお願いいたします。(上南公民館 岡崎)

開館50周年記念講演会

日時：令和6年8月1日(木) 10時～12時

(開館50周年記念日)

場所：上南公民館

内容：記念講演

「岡山市公民館のこれまでとこれから」

講師：内田 光俊氏

(西大寺公民館館長・日本公民館学会副会長)

〆切：7月20日(土)

沖新田物語の上演・記念動画上映

日時：令和7年1月18日(土) 10時～12時

場所：上南中学校体育館

内容：沖新田物語の上演(上演時間75分)

50周年記念動画上映

※詳細は公民館だより12月号でご案内します。

沖新田物語の出演者を募集します！

地域の方々に幅広く出演していただき、開館50周年記念事業を盛り上げてください。

募集期間：令和6年7月1日(月)～19日(金)

- ①一般募集(高校生以上)年齢の上限なし
 - ②本番(1/18)・リハーサル(1/17)と9月～1月の練習(ほぼ毎週金曜19～21時予定)に参加できること(年末年始はお休みです)
 - ③練習・本番等がTV・新聞等映像メディアに映っても大丈夫なこと
 - ④学生は、夜間練習にご家族の許可が得られること
- 募集定員：一般6人程度(中学生は、別途上南中学校で募集します)
- 募集方法：公民館に置いてある「沖新田物語の上演」に関する出演希望用紙に、必要事項をご記入の上7月19日(金)17時まで、上南公民館の事務所窓口にご提出ください。

※詳細は、公民館に置く出演募集要項に記載します。

50年間の歴史展示

日時：令和6年12月から

場所：上南公民館ロビー



内容：公民館や地域の歴史を振り返るために、公民館に保存しているクラブ講座等の写真や上南地区の懐かしい地域の行事や風景写真、昭和62年から発行している上南だよりなども展示します。過去のことだけでなく、幅広い世代の声を聞くため「こんな公民館だったらいいな」をテーマに公民館の未来を考えるコーナーも設けます。

わかがりかい

あっ晴れ！もも太郎体操「若返会」

ほとんど椅子に座っての約50分の体操です。地域のみなさんと一緒に続けてみませんか。いつからでも参加できます。

実施日 毎週金曜日の9時30分～

7月5日、12日、19日、26日、

8月2日、9日、16日、23日、30日

持ち物 動きやすい服装、水分補給用の飲み物

場所 1階ロビー

※申込不要。初回のみ参加票に記入していただきます。

公民館カフェ(7月)

日時 7月5日(金) 10:00～12:00の間

※8月はカフェをお休みします。

内容 お好きな時間にお越しいただき、ゆったりおしゃべりなどしながらお過ごしください。

場所 小会議室

お茶代 100円(コーヒー、紅茶、お茶など)
おかわり自由・一口チョコつき



上南公民館だよりは毎月発行しており、各町内会長様のご厚意で上南地区全戸に配布していただいています。いつもご協力をありがとうございます。

上南シネマ 福山雅治主演の映画を楽しみませんか。

「SCOOP！」 

日時 7月8日(月) 13:30~15:30
 作品 2016年 日本
 出演 福山雅治、二階堂ふみ、吉田 羊 他
 定員 30人 〆 切 7月7日(日)

上南高齢者大学 文学のまち上南 

坪田譲治と永瀬清子

岡山ゆかりの作家・坪田譲治と詩人・永瀬清子についてのお話を聞きます。

日時 7月20日(土) 13:30~15:30
 講師 山根 知子さん
 (ノートルダム清心女子大学教授)
 定員 30人 参加費 無料
 〆 切 7月19日(金)

パソコン相談&学習ルーム

パソコンに関する相談にボランティアが対応します。

日時 7月11日(木) 13:30~15:00
 ※8月はお休みします。 

受講料 無料 申込 不要
 講師 パソコンサークル上南
 持ち物 筆記用具、ご自身のノートパソコン(出来る限り)
 ※相談について、ボランティアでも対応しかねる場合があります。ご了承ください。

発達障害についての学習・情報交換と交流の場所

オレンジクローバーの会 

日時 7月22日(月) 10:00~12:00
 内容 座談会
 対象 どなたでも 定員 20人
 参加費 無料 持ち物 筆記用具、飲み物
 〆 切 7月20日(土)

上南いきいき教室

一緒に健康づくりをはじめませんか?
 どなたでもお気軽にご参加ください。

日時 7月16日(火) 14:00~16:00
 内容 食品ロスを減らしながら、しっかり食べる食生活
 講師 岡山市ふれあい介護予防センター
 対象 おおむね65歳以上の岡山市民
 持ち物 筆記用具、水分補給ができるもの
 参加費 無料 申込 不要

小学生対象の夏休み講座のご案内 

★小学生対象の夏休み講座を企画中です。
 申込期間は：7月6日(土) 9時30分から、先着順になります。詳しい申込の仕方や講座の内容については、小学校を通して6月下旬までに配布されるチラシ・申込用紙をご覧ください。

ちびっこわいわい ふれあい水あそび 

日時 7月22日(月) 10:00~11:30
 対象 未就学児とその保護者
 ※家族であれば一緒に小学生の参加も可
 定員 3組(おやこクラブ会員は除く)(先着順)
 持ち物 水着、着替え、タオル、飲み物、シャボン玉や水鉄砲など水遊びに使えるおもちゃなど、おむつをしている子はプール用おむつ
 参加費 無料 〆 切 7月18日(木)

ロビー展のご案内

「ESD for SDGs by ICOI 岡山の青少年を地域・社会とつなぐ！」パネル展

会期 7月11日(木) ~ 23日(火)
 内容 国際・平和・人権・環境・災害支援などの視点による青少年育成活動の報告をパネルで発信することで、SDGsの啓発をおこないます。

「石田 伸子 個展」

会期 8月6日(火) ~ 20日(火)
 内容 絵日記、折り紙作品、色鉛筆画などを展示します。各地で個展を開催している地元九幡在住の作家さんの作品です。ぜひご覧ください。



写真でみる
Kouminkan



第6回上南今昔絵図巡りウォーキング(5/25)

上南地区北部を中心に6.5kmを巡りました。砂川沿いに西へ向かっているとこです。

元気に歩いたあと、〇×クイズで全問正解! 景品をもらいました。

休館日：毎週水曜日と祝日(7月3日、10日、15日、17日、24日、31日)
 開館時間：(平日) 9:30~21:00 (日曜) 9:30~17:00

元気に登校 みんなで学び 笑顔で下校

政田小学校 鳥居 真 校長先生

一政田学区の印象は？

人と自然に恵まれた学区です。政田小の子どもたちを見守ってくださっている地域のみなさまは、「〇〇ちゃんと〇〇ちゃんは兄妹」とか「〇〇ちゃんは、朝こんな様子だったよ」などと教えてくださるほど、子どものことをよく知っていらっしゃいます。保護者の方々も同様で、運動会の片づけや地域の球技大会などで、実際、親子ではないのに親子のように距離が近い、このように人と人の距離が近いことは子どもたちにより影響しかないとします。褒められても叱られても子どもたちは育ちます。（褒めてください）



一この地域だからこそできる学びや取組は？

政田は学区が広く、毎日1時間近くかけて登校してくる子どもたちがいます。暑い日や寒い日は登校も大変だろうと思う一方で、この恵まれた風景の中、毎日歩いてくるだけでも、子どもたちの成長により影響があることは間違いないと思っています。私自身、甕島（こしきじま）という鹿児島県の小さな孤島で育ち、不便な暮らしは本当に嫌でした。しかし、山や海、田畑に囲まれた生活の原体験の数々が、今思えば恵まれた価値ある体験だったと感謝しています。

「政田学区のよさ」を子どもたちにしっかり伝えることも小学校の役割と考えます。地域を知り、地域の方に声をかけていただく幸せに気づき、親に感謝し、自分を知り、友だちとのつながりを知る、学びの多い政田学区にある政田小でありたいと考えます。

また、休み時間には、運動場から子どもたちの元気な声が聞こえてきます。運動場の大型遊具とドッジボールと鬼ごっこが人気です。コロナ渦を経て、子どもたちの元気に遊ぶ姿や通常の授業ができることがありがたくてたまりません。学校には、担任の先生以外にも、子どもたちのいる学校で勤めたいという大人が集まっています。政田小の子どもたちの健やかな成長と幸せを願って(正しく)おもしろい学校にするための取組を進めつつ、保護者のみなさま、地域のみなさま、そして学校職員の愛情を、子どもたちにしっかりと届けたいと思います。

一地域の皆さんへメッセージ

下校時に、子どもが用水路に落としてしまった帽子を、アスファルトに顔をつけてまで手を伸ばし拾ってくださった方。遠くの方から私を呼び止めて、子どもたちの横断歩道の渡り方が危なかったと教えてくださった方。子どもたちが安全に登下校できるようにすぐかけつけて見回りをしてくださった政津駐在所の方。地域の方のお声掛けや眼差しが、子どもたちの成長を支えてくださっていることは言うまでもありません。子どもたちと一緒に感謝の気持ちをお伝えしたいです。160名の「地域の宝」である政田小学校の子どもたちを今後とも温かくご支援ください。どうぞよろしくお願いいたします。



写真でみる Kouminkan

食器と本の交換会 (5/30~6/11)

毎年恒例で、今年も好評でした。
まだまだ使える、きれいな食器や本が、多数も
らわれていきました。大切に使ってください。



上南高齢者大学

「岡山の戦国武将」(6/15)

三村氏を中心に、合戦やゆかりの地などの説明を詳しく聞きました。

上南公民館開館50周年記念事業に向けて

昭和49年（1974年）8月1日、岡山市立上南公民館が開館し、今日まで地域の方々に支えられ、多くの方に利用していただいています。50周年を迎え、さらに地域の方々が公民館や地域のあゆみに関心をもち、より多くの方の利用を期待すると共に、上南地区の文化振興の充実と発展を図ることが出来るように記念事業を実施しようと考えました。



令和5年度上南公民館運営委員会で委員がグループに分かれて出したアイデアをもとに、運営委員・上南公民館まつり役員・上南公民館利用者等で組織した「開館50周年記念事業実行委員会」で下記の通り記念事業を企画しました。記念事業のテーマも委員の皆さんで考えました。

記念事業テーマ「受け継ぐ先人の思い、共に未来へつなげよう」

記念行事を考えるにあたって、「干拓は私たちのアイデンティティである。中学生と地域の方が練習時間を共有することで、例えば脚本中の昔の道具や干拓地の生活や水の苦労等の話をしながら交流することができる良い機会となる」との考えで、実行委員会では満場一致で、沖新田物語の上演が決定しました。上南の歴史・文化など未来に伝えるために、出演者として上南中学校生徒や上南地区有志を募集し、沖新田一座の協力を得て「沖新田物語」を上演します。

また、地域のよさ、魅力を再発見、地域の愛着や気づきを目的として、上南中学校の生徒が5月にフィールドワークで学区内の史跡を巡り、地域の方々に話を聞きました。先人の思いを大切にしながら、これからの地域を考えるきっかけになることを願い、中学生のみなさんの活動映像をもとに、記録したい地域の風景や場所が後世まで残るよう記念動画を上映します。

地域情報

上南中学校音楽部 & 上南ウインズ たなばた 七夕コンサート

日時 8月4日（日）11:00～11:40
参加費 無料 申込 不要
※席には限りがあります。立ち見で観覧していただくことがあるかもしれません。



●ロビー展 募集中

公民館のロビーに作品を展示してみませんか？期間は2週間、場所は公民館ロビーです。個人でも団体でもOKです。ご希望の方は公民館までお問合せください。

上南今昔絵図第2版～沖新田八十八カ所札所巡り～

砂川が語る新田開発の歴史

砂川はその源を赤磐市仁堀（にぼり）の竜天山に発する一級河川で、現在は瀬戸、平島、西大寺を流れ、最後は百間川に合流する全長約40kmの川です。砂川は、急な流れで花崗岩の谷を削るため、上流の土砂が大量に流出して天井川になっており、しばしば氾濫（はんらん）を繰り返してきました。2018年の西日本豪雨も記憶に新しいところです。

砂川は、過去にその流路に何度か人の手が加えられてきました。沖新田の干拓の前後にも、砂川は改修と延長を繰り返しています。まず、1677（延宝5）年の川替工事により、竹原から金田までの4.5kmにわたり川幅約50mの直線状の砂川に改修されています。それ以前の砂川は、現在の芳岡川（よしおかがわ）の川筋を通って、「一ノ堰（いちのせき）」付近で児島湾に注いでいました。

さらに砂川は、1692（元禄5）年に沖新田が干拓されたとき、西に延長され、百間川と合流することになります。砂川には、倉安川との分岐点に「神原堰（こうのはらせき）」、金田と政津の境に「一ノ堰」、その1km下流に「二ノ堰（にのせき）」と3つの堰が設けられ、広大な新田地帯に水を供給してきました。



その後も砂川の水はけ不良は続き、1724（享保9）年には新砂川を掘り、一ノ堰の少し上流から直接吉井川に排水する水路も開削されましたが、干拓地ゆえの高低差のない土地だったため失敗に終わりました。

この無用になった土地を払い下げてもらい田畑にしたのが岸本宗周でした。彼の名前にちなんでこの川の跡は、「宗周開き（そうしゅうびらき）」と呼ばれています。余談ですが、明治になり、この岸本宗周の子孫に嫁いだのが夏目漱石の義姉・小勝（かつ）です。

文：「上南歴史を伝える会」奥山玲子